

## 私たち働きました！！～小清水高校2年生インターンシップを体験～

役場でインターンシップを行った片平さんと近藤さんは、広報こしみず1日担当者として、他の職場で働く友達取材し、記事の編集作業を行いました。(下記は、2名の生徒が編集したものです。)

■取材場所：小清水赤十字病院（看護・給食・事務）、取材担当：近藤、カメラ：片平

(1) 看護



2日間どのような仕事をしましたか？  
患者さんの入浴、排せつの介助などをしました。

(2) 給食



2日間どのような仕事をしましたか？  
食事の盛り付けや調理、皿洗いなどをしました。

(3) 事務



なぜ事務の仕事を選んだのですか？  
一度事務の仕事を経験してみたかったからです。

仕事をした感想をお願いします。  
普段では見られないところまで見ることができ、改めて看護師を目指したいと思いました。

新しい発見はありましたか？  
患者さんの病状や年齢などで食事の出し方が決まっていたことです。

仕事をして大変だったことは？  
患者さんのカルテを運ぶこと、ファイルを引き出すことです。

■取材場所：農協選果場・図書館、取材担当：片平、カメラ：近藤

○農協選果場



2日間どのような仕事をしましたか？  
ブロッコリーを袋に詰める作業と人参・ごぼうの選別をしました。  
人参は量が多かったので、大変な作業でした。

体験して感じたことはありますか？  
思ったより重労働でした。

○図書館



カウンターの接客はどうでしたか？  
楽しかったので、苦にはなりませんでした。

体験して良かったことは？  
町の人との交流や絵を描かしてもらい、勉強になったことです。

## 消費生活相談情報

「災いが起こる！」と言われて不安になって。。。  
開運商法のトラブル！

雑誌の広告を見て9千円の開運ブレスレットを購入した。  
後日その業者から電話があり、「名前を書いてこちらに送れば霊能者が運勢をみる」と言われた。

試しに送ってみたところ、「先祖の供養をしたほうがよい。しないと親や子どもに災いが降りかかる」などと言われ、洗脳されたようになり50万円振り込んでしまった。その後も祈とうが必要だと言われ、300万円振り込むように要求された。「誰かに言うと、その人にも災いが起こるので話してはいけない」と言われているが、あまりに高額な請求におかしいのではないかと思いはじめた。

(60歳代 女性)

●雑誌広告などを見て開運グッズを購入したことをきっかけに、祈とうサービスなど関連商品の契約をさせられるトラブルの相談が依然として寄せられています。

●事例の他にも、「あなたの邪気が強すぎて偉いお坊さんに祈とうしてもらう必要がある」、「おはらいをすれば大金が手に入る」などと言われて高額な料金を支払ってしまったケースもあります。

●お金を多く払うことで運が開けたり幸せになったりするわけではないことを理解し、不安をあおるようなことを言われてもきっぱり断りましょう。

●電話で勧誘されて契約した祈とうサービスや商品などについては、クーリング・オフ等ができることがあります。

●困ったときは、**町民生活課住民活動係【☎(62)4472】**にご相談ください。



## 小清水保育所開放のお知らせ

小清水保育所では、保育所及び幼稚園などに入所・入園されていないお子さんを対象に、年2回の保育所開放を行っています。

保育所開放では、同世代の子供たちの遊び場をつくと共に、保護者の皆様の育児相談も受け付けております。第2回目の保育所開放は下記により予定しておりますので、子育ての参考として保育所の子どもたちと一緒に遊び、楽しいひとときを過ごしてみませんか？

▷日時 平成26年10月29日(水) 午前9時30分～11時

▷内容 ハロウィンパーティーに参加したり、同年齢の子どもたちと遊びます。お天気が良い日は体調に合わせて外遊びをすることもあります。



【申し込み・お問い合わせ先】 子育て支援課・保育係 ☎(62)2702